

京大・阪大・神大コース 医学部コース

難関大学を目指す人のためのスペシャルコース

- * 難関校に合格するための手厚いプロの個別指導
- * 一人ひとり、合格プランに基づき、学習を進めます。
- * コース条件: 意欲、模試偏差値 55 以上。





京大・阪大・神戸大コース

医学部受験コース

難関大学の対策には、一人ひとりの状況に合わせたきめ細かい対策が効果的です。

準備に手間ひまをかけていますので、京大・阪大・神大、そして医学部を目指す方は、このコースの授業をとっていただけます。

ただし、模試(河合塾・駿台のマークもしくは記述)偏差値が55に達するまでは、基礎的な学習が必要になりますので、一般の個別授業で学習を進めていきます。



<まずは、センター・共通テストで高得点を！>

志望学部に必要なセンター試験の得点率をまずはしっかり取れるように、準備をしていきます。

二次対策の難問ばかり練習していても、センターは取れません。むしろ、全科目・全単元で、基本事項の理解・演習において抜けているところがないように、積み上げていくことが必要。

とりわけセンターの比率が高い神大やいくつかの国公立医学部においては、センターで高得点を取ることが合格への道になります。

実は、医学部においても、センターで90数%をとり、二次で一定数得点しさえすれば合格できる大学もかなりあります。

二次の難問対策に時間とエネルギーを費やすよりは、センターで高得点を目指す方が、合格率は上がってきます。

その上で、志望大学ごとに、個別に入試におけるセンターと二次試験の配点をきちんと見据えて、具体的対策をしていきます。

<傾向に合わせた二次対策>

二次対策は、大学ごとに特徴がありますが、基礎がしっかりしていれば、その上に傾向に合わせた対策がスムーズにいきます。

必要なセンター得点力が付いてきたと判断される段階に到達してから、二次対策に移行します。

過去問研究・演習の段階では、1対1授業になります。

<授業の組み方>

志望校受験に必要な全科目のうち、自力で学習できる科目は自習方針を協議して自習していただきます。弱点科目について、授業を入れていただき、対策を進めていきます。

必要な授業科目、自習計画については、学習の進行に応じて、適宜見直していきます。

